



八幡小だより

北九州市立八幡小学校

校長 田頭 麗宏



秋霧や 河原なでしこ りんとして 小林 一茶

September

ナデシコ（カワラナデシコの別名はヤマトナデシコ）は「秋の七草」のひとつです。ナデシコと言えば、サッカー女子日本代表「なでしこジャパン」を思い浮かべる方も多くいらっしゃると思いますが、このチームだけでなく、多くのアスリートが性別にかかわらず、東京オリンピック・東京パラリンピックで、素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。自らのベストを出し尽くそうとするりりしい姿を、およそ200年前に生きた一茶が見たとしたら、どんな句を詠んだことでしょうか。



さて、先月30日～31日の学級閉鎖・放課後児童クラブ休所に伴う対応では、多くの皆様にご心配をおかけしました。この件につきましては、あらためて学校通信にてお伝えさせていただきます。

福岡県への緊急事態宣言発令は、現在のところ今月12日までとなっていますが、その先も見通しが立ちにくい状況です。残念ながら、15日（水）～16日（木）に予定していた6年生の修学旅行は延期しました。状況によっては、これまでお知らせした行事予定が大きく変わることも考えられますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

オンライン授業がスタートしました！



2学期開始に合わせて、本市で「オンライン授業」が始まりました。本校でも、タブレット端末の個人設定ができている2～6年生希望者を対象に8月中はテスト配信し、準備が整った学級から授業を実施しました。



この「オンライン授業」は、教室で通常の授業をしながらのオンライン授業、つまり、ハイブリッド（混合）型オンライン授業です。各学級では、黒板の前にカメラを置いたり、カメラの方に話しかけたり、教室で発表する児童を映したりなど、各担任が工夫しながら授業に取り組む姿が見られます。

ご存知のとおり、この取組は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う「登校への不安解消」を図りながら「学習機会を確保」することをねらいとして実施するものです。ですから、「学びの場」が違うだけで、あくまでも教室と同様の学習規律が求められます。決して「ゲーム」ではありません。オンライン学習でも、教室での学習でも同じように「一生懸命に学ぶ気持ち」をもって臨むことが、学習効果の向上につながると考えます。

実技が伴うものなどオンライン授業では難しい教科学習もあります。しかし、「学びを止めない」ための試行錯誤を繰り返しながら、どちらの「学びの場」の児童にもわかる授業を目指していきます。

通
学
路
変
更

およそ1年半に渡り一時的に変更していた「八幡東区役所下交差点からきっちり通り方面に向かう通学路」を、先月30日から元に戻しました。マンション建設工事が大体終わり、大型車両などが通らないことが確認されたからです。

以前より交通量が増えることが予想されますが、オレンジャーの協力も得ながら、安全な登下校を目指したいと思います。

安
全
第
一
に